

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	○	○	○	基本	・雇用、教育、昇進、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	○	○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・ハラスメントに対する相談があった際は、当事者以外の第三者がヒアリング等を行い早期に解決を図る					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1			
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない		○	○	基本	・長時間労働是正のため、多様な働き方を認め勤務体制の整備や改善に取り組んでいる ・働き方改革推進支援センターに協力を依頼し、組合内の働き方改革に着手している								8.5 8.8										
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	○	○	○	基本	・現在外国人労働者はいないが、採用する際には外国人労働者に対し働きやすい労働環境の整備に取り組む					4.4			8.7 8.8	10.2 10.3									
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	○	○	○	基本	・鮎などの魚の魚病を予防するため、徹底した衛生管理を行っている ・水産試験場とも連携し、常に最新の情報を共有し魚病の抑制に努めている					3			8										
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	○		○	基本	・外部団体主催のメンタルヘルス講習会など、希望すれば積極的に参加できるようにしている					3													
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	○	○	○	基本	・高齢者雇用を積極的に行っており、現在65歳以上の職員も複数名在籍している ・子育て中の女性が休みを取りやすい環境が整備されている					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3									
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	○	○	○	応用	・人間ドックの受診費用を福利厚生として補助している					3			8										
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	○	○	○	応用	・外部団体が主催する研修会等、積極的に職員を派遣している					4			8 9										
	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	○	○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている								8.5	10.2 10.3									
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄される柚を利用した柚鬼鱗の育成に取り組んでいる ・廃棄物の削減に向け分別やりサイクルに取り組んでいる									11.6	12.3 12.4 12.5				14.1				
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○		○	基本	・毎月過去の電気使用量と比較し、省エネを心掛けている								7.3						13				
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・ペーパーレス化を推進し、紙使用量の節減を通じてCO2排出量の低減に取り組む								7.2 7.3						12.4	13.3			

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル		SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																					
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている				応用															6								
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている				応用															12	13	14	15					
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる				基本															4		9	11	12	14	15	17	
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる				応用															4				11		14	15	17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている				応用															8	9	11	12	13				
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している				基本																						16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている				基本															8	9						17	
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている				応用																					16		
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている				応用																					16		
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている				応用																					16		
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている				応用																					16		
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している				応用																					16	17	
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している				応用															9	11	13	13.1			16		
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている				応用															8	9						17	

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ 番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
 - 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度など）